

2008年漁業センサス調査票(案)

(左又は右下)

		頁
1	海面漁業調査 漁業経営体調査票Ⅰ (個人経営体用)	1
2	〃 漁業経営体調査票Ⅱ (会社用)	9
3	〃 漁業経営体調査票Ⅲ (漁業協同組合・漁業生産組合用) . .	17
4	〃 漁業経営体調査票Ⅳ (共同経営用)	23
5	〃 漁業管理組織調査票	29
6	〃 海面漁業地域調査票	33
7	内水面漁業調査 内水面漁業経営体調査票Ⅰ (個人経営体用)	37
8	〃 内水面漁業経営体調査票Ⅱ (会社・団体用)	45
9	〃 内水面漁業地域調査票	51
10	流通加工調査 魚市場調査票	55
11	〃 冷凍・冷蔵、水産加工場調査票	57



2008年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅰ（案）
（個人経営体用）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
-------------------------------------	---

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード	経営組織コード																
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">大海区</td> <td style="width: 10%;">都府県 (支庁)</td> <td style="width: 15%;">市区町村</td> <td style="width: 15%;">漁業地区</td> <td style="width: 10%;">調査区</td> <td style="width: 10%;">漁業集落</td> <td style="width: 10%;">客体番号</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px;"></td> </tr> </table>	大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号										<p>1：共同経営に参加 2：共同経営に不参加</p>
大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号											
市区町村名	漁業地区名	漁業集落名															

I 世帯について

1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

		(人)			
		すべての世帯員		うち、 以下の世帯員 満14歳	
701	男				
702	女				

2 家としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	漁業専業	兼業	
		漁業が主	他が主
711	1	2	3

兼業の場合は、過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）の収入が多い方を「主」としてください。

4 漁業にたずさわった人

満15歳以上の世帯員（平成5年10月31日午前零時までに生まれた人）のうち、過去1年間に漁業にたずさわった人をもれなく記入してください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意志決定を行う人です。

名 前 (経営主(本人)との 続き柄やABC等の 記号でもかまいません。)	平成20年11月1日現在の満年齢													男女の別		
	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	男	女	
	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳以上			
①	②													③		
	い ず れ か に 〇 印													い ず れ か に 〇 印		
731	経営主	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
732	漁業にたずさわった人	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
733		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
734		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
735		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
736		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
737		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
738		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2

3 自家漁業の後継者の有無

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	有	無
721	1	2

(2) 過去1年間の漁業以外の仕事について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	自 営 業				勤 め
	水産加工業	民 宿	遊 船	漁 業	
712	1	2	3	4	5

(3) 過去1年間の延べ利用者数を記入してください。
万 千 百 十 (人)

民 宿	713				
遊 漁 船 業	714				

後継者とは、過去1年間に漁業にたずさわった人のうち、将来自家漁業の経営主になる予定の人をいいます。
現在、自家漁業にたずさわっていてもかまいません。

6ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

自家漁業の海上作業日数 ④	自家漁業の海上作業日数が最も多かった漁業種類 ⑤	⑤の漁業種類で使用した漁船の大きさ ⑥			11月1日現在の自家漁業の海上作業にたずさわった人 ⑦	自家漁業の陸上作業にたずさわった人 ⑧	過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人 ⑨	今年の3月に学校を卒業した人 ⑩	自家漁業以外の自営業にたずさわった人 ⑪	共同漁業(経営)に出資してたずさわった人 ⑫	雇われて漁業にたずさわった人 ⑬	雇われて漁業以外の仕事にたずさわった人 ⑭	たずさわった日数が最も多い仕事 ⑮	日数の多い仕事 ⑯		
		漁船非使用	10トン未満	10トン以上										自家漁業	ほかの仕事	
(日)	全国漁業種類番号を記入	いずれかに○印			当てはまる人に○印								いずれかに○印			
		1	2	3											1	2
		1	2	3											1	2
		1	2	3											1	2
		1	2	3											1	2
		1	2	3											1	2
		1	2	3											1	2
		1	2	3											1	2

海上作業に従事した日数の数え方

- ・1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・なお、遊漁船業は含めません。

- 1 : 自家漁業
- 2 : 自家漁業以外の自営業
- 3 : 共同漁業(経営)
- 4 : 雇われての漁業
- 5 : 雇われての漁業以外の仕事

Ⅱ 自家漁業に雇った人

1 海上作業に雇った人数

(1) 11月1日現在の海上作業に雇った人数を記入してください。

(人)

計 (②+⑥)	日本人 (③+④+⑤)	居住地			外国人
		同一市町村	その他の県内	県外	
①	②	③	④	⑤	⑥
201					

(2) ②の日本人のうち、過去1年間に30日以上海上作業にたずさわった人数を記入してください。

(人)

計	211	海上作業にたずさわった人数			
		うち、居住地 が同一市町村			
		男	女	男	女
過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人	212				
15～19歳	213				
20～24歳	214				
25～29歳	215				
30～34歳	216				
35～39歳	217				
40～44歳	218				
45～49歳	219				
50～54歳	220				
55～59歳	221				
60～64歳	222				
65～69歳	223				
70～74歳	224				
75歳以上	225				

2 陸上作業に雇った人数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最もさかんな時期に雇った人数を記入してください。

(人)

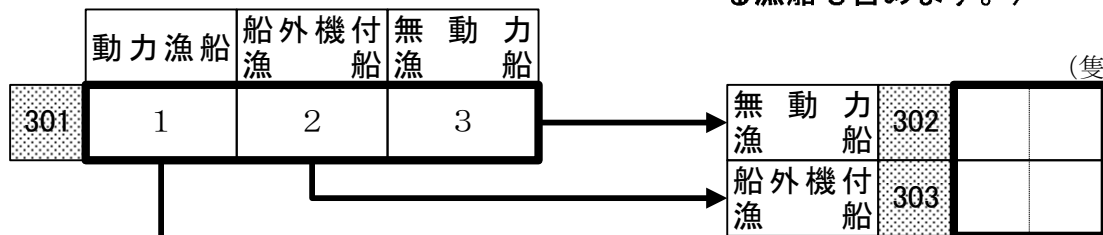
計	231		
男	232		
女	233		

Ⅲ 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船
 当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
 (借りた漁船も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
 使用した漁船のうち、11月1日現在で持
 っている隻数を記入してください。(借りてい
 る漁船も含めます。)



1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。

3 動力漁船
 【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船も含めます。)					11月1日現在で 持っている動力漁船				
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点 2位以降は切り捨ててください。)					11月1日現在で		過去1年間 の出漁日数	販売金額が最 も多かった漁 業種類	
						持っている	持っていない			
	①					②		③	④	
	(トン)	小数点	いずれかに ○ 印		(日)	全国漁業種類 番号を記入				
401					1	2				
402					1	2				
403					1	2				
404					1	2				
405					1	2				
406					1	2				
407					1	2				
408					1	2				
409					1	2				
410					1	2				

借りている漁船は含め、貸している漁船は含めません。

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

6ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。 万 千 百 十 (台)

台数	531	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----	-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 (m)

533	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

養殖している養殖場の面積を記入してください。 万 千 百 十 (m²)

平均面積	532	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
------	-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

534	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

541	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万 千 百 十 (m²)

551	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 (台)

561	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 (台)

571	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

販売金額	581	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上
		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14
うち、海面養殖	582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に○印を付けてください。
そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つは「①」としてください。

591	場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	外の卸売市場	漁業協同組合以外業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、電話番号の記入をお願いします。
電話番号：



2008年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅱ（案）
（会社用）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅱ（会社用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について**記入してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
-------------------------------------	---

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
□□	□□	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□	□□□□

市区町村名

漁業地区名

漁業集落名

本社名

本社所在地

都	道	市	区
府	県	町	村

事業所名

I 会社の概要

1 本所・支所の区分と会社の種類

それぞれ当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

(旧有限会社は、株式会社に含めます。)

801	本所・支所の区分			会社の種類	
	単独事業所	本所・本社	支所・支社	株式	その他
	1	2	3	1	2

2 11月1日現在の従業者数

漁業と漁業以外の仕事に従事したすべての従業者数を記入してください。

(本所・本社の場合は、支社・支所を含めた従業者数ではなく、本所・本社のみ
の従業者数を記入してください。)

(人)

802				
-----	--	--	--	--

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

II 漁業の従事者

1 海上作業の従事者数

(1) 11月1日現在の海上作業の従事者数を記入してください。

(人)

計 ①+②		201			
日本人 ①		202			
居住地	同一市町村	203			
	その他の県内	204			
	県外	205			
外国人 ②		206			

(2) ①の日本人のうち、過去1年間(平成19年11月1日～平成20年10月31日)に30日以上海上作業に従事した人数を記入してください。(人)

	計	海上作業従事者数			
		うち、居住地 が同一市町村			
		男	女	男	女
計	211				
新規就業者	212				
15～19歳	213				
20～24歳	214				
25～29歳	215				
30～34歳	216				
35～39歳	217				
40～44歳	218				
45～49歳	219				
50～54歳	220				
55～59歳	221				
60～64歳	222				
65～69歳	223				
70～74歳	224				
75歳以上	225				

2 陸上作業の従事者数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期の従事者数を記入してください。

(人)

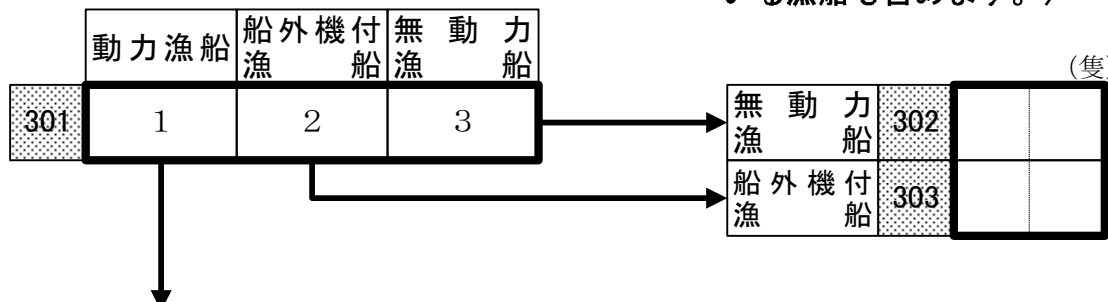
計	231			
男	232			
女	233			

Ⅲ 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船
 当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
 (借りた漁船も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
 使用した漁船のうち、11月1日現在で保有
 している隻数を記入してください。(借りて
 いる漁船も含めます。)



(1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。)

3 動力漁船
 【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船も含めます。)				11月1日現在で 保有している動力漁船			
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点 2位以降は切り捨ててください。)				11月1日現在の保有の有無		過去1年間の 出漁日数	販売金額が最 も多かった漁 業種類
					保有し ている	保有して いない		
	①		②		③	④		
	(トン)		い ず れ か に ○ 印		(日)	全国漁業種 番号を記入		
401				1	2			
402				1	2			
403				1	2			
404				1	2			
405				1	2			
406				1	2			
407				1	2			
408				1	2			
409				1	2			
410				1	2			

借りている漁船は含め、貸している漁船は含めません。

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

4ページの漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。 万千百十(台)

台数	531	<input type="text"/>
----	-----	----------------------

万千百十(m²)

平均面積	532	<input type="text"/>
------	-----	----------------------

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万千百十(m)

533	<input type="text"/>
-----	----------------------

養殖している養殖場の面積を記入してください。

万千百十(m²)

534	<input type="text"/>
-----	----------------------

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万千百十(m)

541	<input type="text"/>
-----	----------------------

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万千百十(m²)

551	<input type="text"/>
-----	----------------------

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万千百十(台)

561	<input type="text"/>
-----	----------------------

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万千百十(台)

571	<input type="text"/>
-----	----------------------

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上	
販売金額	581	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14
うち、海面養殖	582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に○印を付けてください。
そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つは「①」としてください。

	場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	外卸市場	漁業協同組合以外	業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

V 支所・支社も含めた会社全体について

Iの1の本所・支所の区分が「本所・本社」の場合に記入してください。

1 支所・支社も含めた会社全体の従業者数

万 千 百 十 (人)

計	803								
常用労働者	804								
その他	805								

2 資本金

当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

(株式会社については払込済み資本金の金額、その他については出資金の金額で当てはまる番号を○で囲んでください。)

100万円未満	100万	200万	500万	1,000万	3,000万	5,000万	1億	10億円以上	
806	1	2	3	4	5	6	7	8	9

3 漁業の専業・兼業

(1) 過去1年間に行った事業が漁業のみの場合は「2」、他の事業も行った場合は「1」に○印を記入してください。

	兼業	専業
807	1	2

「専業」の場合は「4 事業別の子会社数」へ進んでください。

(2) 過去1年間の総販売金額に占める漁業部門の割合について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	25%未満	25~50~	75%以上	
808	1	2	3	4

(3) 過去1年間に漁業以外に行ったすべての事業に○印を付けてください。
そのうち販売金額が最も多かったものは「①」としてください。

			行った事業	事業所の数
製造業	水産加工業	811		
	その他	812		
卸売・小売業、飲食業		813		
サービス業		814		
その他	冷蔵倉庫業	815		
	その他	816		

(4) 自社用の冷凍・冷蔵工場数を記入してください。(寄託品を取り扱わない自社用の水産物を保存する冷凍・冷蔵工場数)

817		
-----	--	--

4 事業別の子会社数

事業別に子会社数を記入してください。

	漁業	821		
製造業	水産加工業	822		
	その他	823		
卸売・小売業、飲食業		824		
サービス業		825		
その他	冷蔵倉庫業	826		
	その他	827		

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅲ（案）
（漁業協同組合・漁業生産組合用）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅲ（漁業協同組合・漁業生産組合用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏 名：</p> <p>電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、</p> <p>それまでに該当する箇所の記入をお願いします。</p>
---	---

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード							経営組織コード
大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号	4：漁業協同組合 5：漁業生産組合
<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>
市区町村名	漁業地区名	漁業集落名	代表者氏名				
<input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>	<input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>				

I 貴組合が直接行った漁業の従事者

1 海上作業の従事者数

(1) 11月1日現在の海上作業の従事者数を記入してください。

(人)

計 (②+⑥) ①	日本人 (③+④+⑤) ②	居住地			外国人 ⑥
		同一市町村 ③	その他の県内 ④	県外 ⑤	
201					

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

(2) ②の日本人のうち、過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に30日以上海上作業に従事した人数を記入してください。

(人)

計	211	海上作業従事者数		うち、居住地 が同一市町村	
		男	女	男	女
新規就業者	212				
15～19歳	213				
20～24歳	214				
25～29歳	215				
30～34歳	216				
35～39歳	217				
40～44歳	218				
45～49歳	219				
50～54歳	220				
55～59歳	221				
60～64歳	222				
65～69歳	223				
70～74歳	224				
75歳以上	225				

2 陸上作業の従事者数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最盛期の従事者数を記入してください。

(人)

計	231		
男	232		
女	233		

II 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船
 当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
 (借りた漁船も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
 使用した漁船のうち、11月1日現在で保有
 している隻数を記入してください。(借りて
 いる漁船も含めます。)

	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船	
301	1	2	3	

	無動力漁船	船外機付漁船	
302			(隻)
303			

(1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。)

3 動力漁船
 【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船も含めます。)				11月1日現在で 保有している動力漁船				
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点 2位以降は切り捨ててください。)				11月1日現在の保有の有無		過去1年間の 出漁日数	販売金額が最 も多かった漁 業種類	
					保有し ている	保有して いない			
	①		②		③	④			
	(トン)	小数点	い ず れ か に ○	印	(日)	全国漁業種 番号を記入			
401				1	2				
402				1	2				
403				1	2				
404				1	2				
405				1	2				
406				1	2				
407				1	2				
408				1	2				
409				1	2				
410				1	2				

借りている漁船は含め、貸している漁船は含めません。

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

4ページの漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。 万 千 百 十 (台)

台数	531	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----	-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

万 千 百 十 (m²)

平均面積	532	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
------	-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

533	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

養殖している養殖場の面積を記入してください。

万 千 百 十 (m²)

534	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

541	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万 千 百 十 (m²)

551	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 (台)

561	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 (台)

571	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-----	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上	
販売金額	581	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14
うち、海面養殖	582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に○印を付けてください。
そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つは「①」としてください。

	場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	漁業協同組合以外の卸売市場	業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
海面漁業調査
漁業経営体調査票Ⅳ（案）
（共同経営用）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業経営体調査票Ⅳ（共同経営用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ） 午前・午後 時ごろに 調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
-------------------------------------	---

《市町村連絡先》

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	調査区	漁業集落	客体番号
<input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	- <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>	- <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	- <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	- <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	- <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>	- <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>

市区町村名	漁業地区名	漁業集落名	
<input style="width: 150px; height: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 150px; height: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 150px; height: 30px;" type="text"/>	<input style="width: 150px; height: 30px;" type="text"/>

I 共同経営について

1 出資金

現物出資を除く出資金について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

現物出資のみ	出資金なし又は	10万円未満	10万円	30万円	50万円	100万円	200万円	500万円	1,000万円	3,000万円以上	
		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
831		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10

2 出資した人数

出資金を出資した人と現物出資をした人の合計の人数を記入してください。(人)

832

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

現物出資とは、漁船や漁網などのもちよりをいいます。

II 共同経営で行った漁業にたずさわった人

1 海上作業にたずさわった人数

(1) 11月1日現在の海上作業にたずさわった人数を記入してください。

(2) ①の日本人のうち、過去1年間(平成19年11月1日～平成20年10月31日)に30日以上海上作業にたずさわった人数を記入してください。(人)

計		201	<input type="text"/>	
①+②				
日本人		202	<input type="text"/>	
①				
居住地	同一市町村	203	<input type="text"/>	
	その他の県内	204	<input type="text"/>	
	県外	205	<input type="text"/>	
外国人		206	<input type="text"/>	
②				

	計	海上作業にたずさわった人数		うち、居住地 が同一市町村	
		男	女	男	女
	211	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
過去1年以内に新たに漁業にたずさわった人	212	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
15～19歳	213	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
20～24歳	214	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
25～29歳	215	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
30～34歳	216	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
35～39歳	217	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
40～44歳	218	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
45～49歳	219	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
50～54歳	220	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
55～59歳	221	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
60～64歳	222	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
65～69歳	223	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
70～74歳	224	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
75歳以上	225	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

2 陸上作業にたずさわった人数

過去1年間の漁業の陸上作業について、最もさかんな時期にたずさわった人数を記入してください。(人)

計	231	<input type="text"/>	
男	232	<input type="text"/>	
女	233	<input type="text"/>	

Ⅲ 漁船

漁船を使用していない場合は次のページへ進んでください。

1 過去1年間に使用した漁船
 当てはまる番号をすべて○で囲んでください。
 (借りた漁船も含めます。)

2 無動力漁船と船外機付漁船の隻数
 使用した漁船のうち、11月1日現在で持っている隻数を記入してください。
 (借りている漁船も含めます。)

	動力漁船	船外機付漁船	無動力漁船	
301	1	2	3	

無動力漁船	302	(隻)
船外機付漁船	303	

1台の船外機を複数の無動力漁船に付けて使用した場合は、1隻を船外機付船とし、他は無動力漁船としてください。

3 動力漁船
 【動力漁船についてのみ記入】

	過去1年間に使用した動力漁船 (借りた漁船も含めます。)					11月1日現在で 持っている動力漁船			
	ト ン 数 (小数点以下1位まで記入し、小数点2位以降は切り捨ててください。)					11月1日現在で		過去1年間の 出漁日数	販売金額が最も 多かった漁業種類
						持っている	持っていない		
	①		②		③	④			
(トン)	小数点	いずれかに印		(日)	全国漁業種類 番号を記入				
401					1	2			
402					1	2			
403					1	2			
404					1	2			
405					1	2			
406					1	2			
407					1	2			
408					1	2			
409					1	2			
410					1	2			

借りている漁船は含めません。貸している漁船は含めます。

出漁日数の数え方

- ・ 1日のうちに2回以上出漁しても1日と数えます。
- ・ 2夜以上にわたる場合は、出港日から入港日までの日数とします。
- ・ なお、遊漁船業は含めません。

4ページの全国漁業種類番号で当てはまる番号を記入してください。

(3) **かき類養殖**

当てはまる養殖方法に記入してください。

ア いかだ垂下式、簡易垂下式

イ はえ縄

ウ 地まき式、そだひび式

台数と1台の平均面積を記入してください。 万 千 百 十 (台)

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。 万 千 百 十 (m)

養殖している養殖場の面積を記入してください。 万 千 百 十 (㎡)

台数	531	<input type="text"/>
----	-----	----------------------

平均面積	532	<input type="text"/>
------	-----	----------------------

533	<input type="text"/>
-----	----------------------

534	<input type="text"/>
-----	----------------------

(4) **わかめ類養殖**

幹縄（海面に水平に張って垂下連を支える縄（ロープ））の長さを記入してください。

万 千 百 十 (m)

541	<input type="text"/>
-----	----------------------

(5) **のり類養殖**

施設の面積を平方メートル単位で記入してください。

万 千 百 十 (㎡)

551	<input type="text"/>
-----	----------------------

（ 養殖施設の面積には潮通し、船通しは含めません。
面積は、真上からみた養殖施設の面積とし、何枚重ね張りしても1枚の網ひびの面積としてください。）

(6) **真珠養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 (台)

561	<input type="text"/>
-----	----------------------

(7) **真珠母貝養殖**

いかだ台数を記入してください。
(かご100つりを1台としてください。)

万 千 百 十 (台)

571	<input type="text"/>
-----	----------------------

4 過去1年間の漁獲物・収穫物の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	販売金額なし	100万円未満	100万	300万	500万	800万	1,000万	1,500万	2,000万	5,000万	1億	2億	5億	10億円以上	
販売金額	581	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14
うち、海面養殖	582	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14

5 過去1年間のすべての漁獲物・収穫物の出荷先に○印を付けてください。
そのうち、出荷額の最も多かった出荷先一つは「①」としてください。

	場又は荷さばき所	漁業協同組合の市場	漁業協同組合以外の卸売市場	業者	流通業者・加工業者	小売業者	生協	直売所	自家販売	その他
591	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。
担当者：
電話番号：



2008年漁業センサス
海面漁業調査
漁業管理組織調査票（案）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「漁業管理組織調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去5年間で記入する箇所があります。過去5年間の場合は、**平成15年1月1日から平成19年12月31日までの5年間について記入**してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏 名：</p> <p>電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、それまでに該当する箇所の記入をお願いします。</p>
---	---

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	客体番号	市区町村名	客体名
□	□	□	□	□	□

I 組織の概要

1 過去5年間（平成15年1月1日～平成19年12月31日）に自主的な漁業管理を行った魚種と漁業種類について、魚種名及び魚種コードを下の魚種コード一覧表により記入するとともに、当てはまる漁業種類番号をすべて○で囲んでください。

魚種名	魚種コード	漁業種類											
		底びき網		刺網	釣	はえ縄	船びき網	採貝・採藻	定置網	その他の漁業	海面養殖業	左記以外の漁業	
		小型底びき網	左記以外の底びき網										
	101		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
	102		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
	103		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
	104		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
	105		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11

魚種コード一覧表

魚種名	コード	魚種名	コード	魚種名	コード
かつお・まぐろ類	01	さわら類	13	ほたてがい	25
さけ・ます類	02	いかなご	14	その他の貝類	26
さば類	03	ふぐ類	15	いか類	27
ぶり類	04	その他の魚類	16	たこ類	28
ひらめ	05	いせえび	17	うに類	29
かれい類	06	くるまえび	18	なまこ類	30
すけとうだら	07	その他のえび類	19	その他の水産動物	31
はたはた	08	がざみ類	20	こんぶ類	32
あなご	09	その他のかに類	21	その他の海藻類	33
はも	10	あわび類	22	その他	34
まだい	11	さざえ	23	魚種不特定	35
その他のたい類	12	あさり類	24		

2 11月1日現在の参加漁業経営体

(1) 管理組織に参加している漁業経営体数を記入してください。

(経営体)

111				
-----	--	--	--	--

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

(2) 管理対象漁業種類別の参加漁業経営体数を記入してください。

(経営体)

底びき網	小型底びき網	121			
	上記以外の底びき網	122			
刺網		123			
釣		124			
はえ縄		125			
船びき網		126			
採貝・採藻		127			
定置網		128			
その他の漁業		129			
海面養殖業		130			
上記以外の漁業		131			

(3) 参加漁業経営体がある地域範囲について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	1 市区 町村内	複数の 市区町村	各都道府県 内の全域	複数の 都道府県
141	1	2	3	4

II 漁業管理

1 過去5年間に行った漁業管理の内容

(1) 漁業資源の管理や漁場の保全・管理の内容について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

ただし、試験的に行ったものや、継続性の無いものは除きます。

	漁業資源の管理				漁場の保全・管理							
	資源量の把握	漁獲(収穫)枠の設定	漁業資源の増殖	その他	漁場の保全	うち、藻場・干潟の維持管理	うち、合成洗剤不使用の取組	漁場の造成	漁場利用の取決め	漁場の監視	植樹活動、魚つき林の造成	その他
151	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

(2) 漁獲管理の具体的な規制内容について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

		漁期の規制	漁法の規制	漁船隻数の規制	漁船トン数・馬力数の規制	漁具の規制	出漁日数の規制	作業時間の規制	作業人員の規制	漁獲(収獲)サイズの規制	漁獲量(収獲量)の規制	その他
法制度による規制	161	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11
自主規制	162	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11

2 過去5年間に行った漁業管理に係る調整について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	管理組織内の漁業種類間の調整	漁協地区内の他の漁業種類との調整	他の漁協地区・市町村等との調整	遊漁との調整
171	1	2	3	4

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
海面漁業調査
海面漁業地域調査票（案）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「海面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、過去1年間で記入する箇所と、過去5年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。過去5年間の場合は、**平成15年1月1日から平成19年12月31日までの5年間について記入**してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名：</p> <p>電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、</p> <p>それまでに該当する箇所の記入をお願いします。</p>
--	---

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	客体番号	市区町村名	客体名
□□	□□	□□□□	□□□□	□□□□□□□□	□□□□□□□□

I 生産条件

1 漁場環境の変化

(1) 漁業協同組合の管轄区域内における過去5年間（平成15年1月1日～平成19年12月31日）の漁業権の放棄面積について、年次別（暦年）に記入してください。

漁業権の放棄がない場合は、次ページの「2 遊漁の状況」に進んでください。

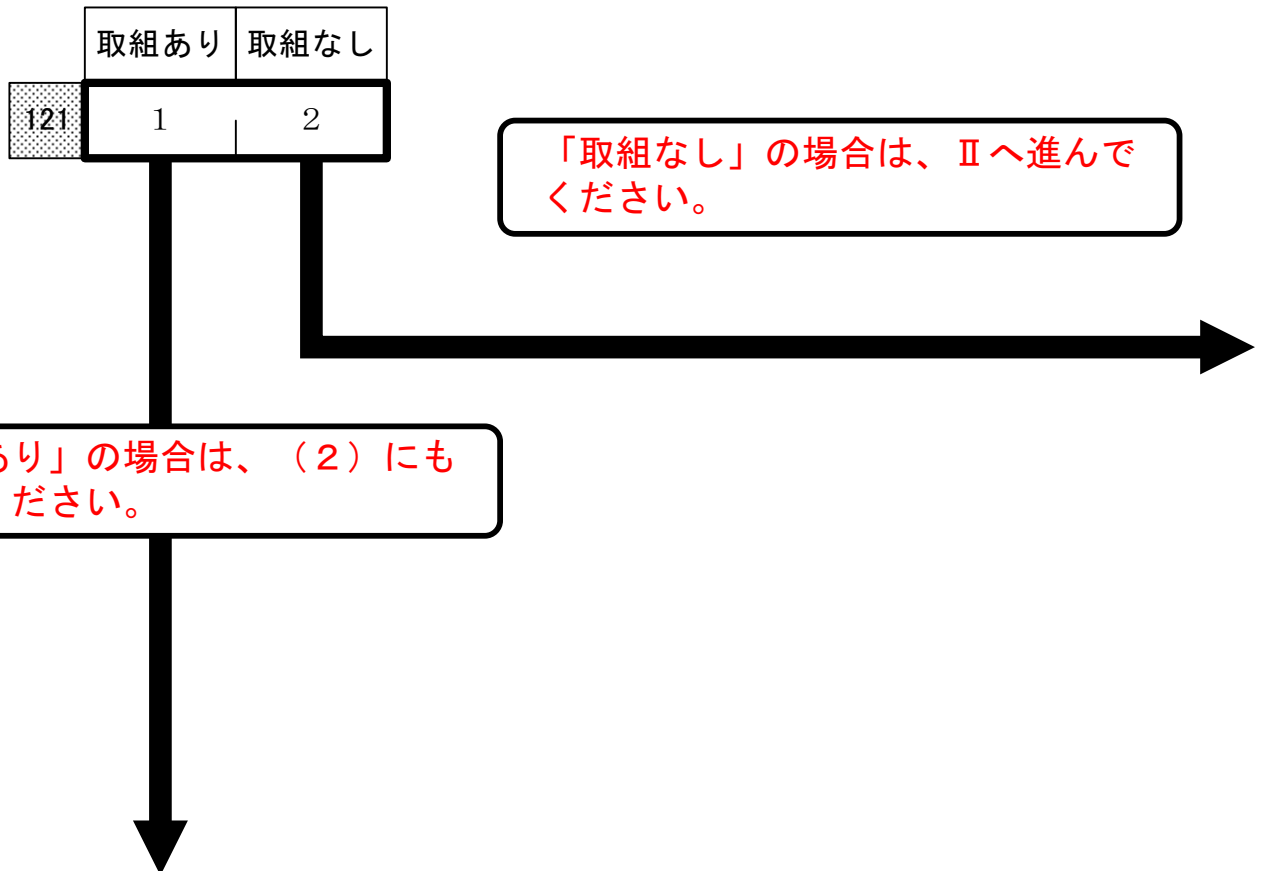
		万	千	百	十	(m ²)
平成15年	101					
平成16年	102					
平成17年	103					
平成18年	104					
平成19年	105					

(2) 上記の漁業権放棄の原因について、当てはまる番号すべて〇で囲んでください。
また、そのうち、主な原因について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	原因	埋め立て					その他	
		港湾・漁港の建設	道路建設	宅地造成	工業用地造成	その他		
当てはまる番号をすべて〇で囲みます。	原因	111	1	2	3	4	5	6
当てはまる番号を一つ〇で囲みます。	主な原因	112	1	2	3	4	5	6

2 遊漁の状況

(1) 過去1年間(平成19年11月1日～平成20年10月31日)の漁業協同組合の管轄区域内における漁業協同組合と遊漁関係団体と連携している取組の有無について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。



(2) 取組の具体的な内容について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。(漁業協同組合単独の取組は除きます。)

	資源保護				資源増殖		環境保全			その他	
	体長規制	禁止区域の設定	採捕時期等の規制	その他の	稚魚等の放流	その他の	海岸清掃	藻場・干潟の造成・管理	漁場の清掃		その他
131	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11

「その他」の場合は、具体的に記入してください。

II 活性化の取組

- 1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体的に実施した場合には、それぞれに同じ人数を記入してください。

		万	千	百	十	(人)
漁業体験	141					
魚食普及活動	142					
その他	143					

- 2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数（来場者数）について記入してください。

		施設数	年間利用者数				
			万	千	百	十	(人)
水産物直売所	151					0	0

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業経営体調査票Ⅰ（案）
（個人経営体用）
平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅰ（個人経営体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について**記入してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
-------------------------------------	---

〔事務処理欄〕

区分コード

都府県 (支庁)	市区町村	漁業地域	調査区	漁業集落	客体番号	湖沼番号
□□	□□□□	□□□□	□□	□□□□	□□□□	□□□□

市区町村名

漁業地域名

湖沼名

I 世帯について

1 世帯員すべての人数

11月1日現在の世帯員の人数を記入してください。(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

		すべての世帯員				うち、満14歳以下の世帯員			
701	男								
702	女								

2 家としての専業・兼業

(1) 当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	漁業専業	兼業	
		漁業が主	他が主
711	1	2	3

兼業の場合は、過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）の収入が多い方を「主」としてください。

4 漁業にたずさわった人

満15歳以上の世帯員（平成5年10月31日午前零時までに生まれた人）のうち、過去1年間に漁業にたずさわった人をもれなく記入してください。

経営主とは、自家漁業の経営に責任を持つ人や、経営の意志決定を行う人です。

名 前 (経営主(本人)との 続柄やABC等の 記号でもかまいません。)	平成20年11月1日現在の満年齢													男女の別		
	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	男	女	
	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳以上			
①	②													③		
	い ず れ か に 〇 印													い ず れ か に 〇 印		
731	経営主	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
732	漁業にたずさわった人	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
733		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
734		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
735		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
736		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
737		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2
738		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	1	2

湖沼及びその他の内水面において、養殖業を行った場合は、6～7ページを記入してください。行っていない場合は、ここで終わりです。

Ⅲ 内水面養殖業

1 過去1年間の養殖業に雇った人数を記入してください。

		(人)	
		男	女
計	301		
15～19歳	302		
20～24歳	303		
25～29歳	304		
30～34歳	305		
35～39歳	306		
40～44歳	307		
45～49歳	308		
50～54歳	309		
55～59歳	310		
60～64歳	311		
65～69歳	312		
70～74歳	313		
75歳以上	314		

2 過去1年間の収穫物(養殖業)の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

販売金額なし	10万円未満	10万	30万	50万	100万	300万	500万	1,000万	2,000万	5,000万	1億以上
3	2	1									
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

3 養殖種類

(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に総施設面積、使用面積を記入してください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

総施設面積

所有(借入を含む。)するすべての施設面積

使用面積

通常使用している面積(魚類を放養していない施設は除く。)

食 用 種 苗 用 観賞用 真	に じ ま す そ の 他 ま す 類 あ ゆ こ い ふ な う な ぎ す っ ぽ ん 海 水 魚 種 (ひ ら め 等) そ の 他 ま す 類 あ ゆ こ い そ の 他 錦 ご い き ん ぎ よ 珠	番 号	総施設面積 万 千 百 + (m ²)				使用面積 万 千 百 + (m ²)				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入	
			十	百	千	万	十	百	千	万		
		331										
		332										
		333										
		334										
		335										
		336										
		337										
		338										
		339										
		340										
		341										
		342										
		343										
		344										
		345										
		346										

(2) 過去1年間に行ったすべての地方選定養殖種類について○印を記入してください。

地方選定養殖種類名	地方選定養殖種類番号	○印欄			
		十	百	千	万

4 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に区画漁業権の数を記入してください。

池 中 養 殖	止 水 式 流 水 式 循 環 式	番 号	養殖池数 (網いけす数、養殖池の区画数) (面)				養 殖 面 積 万 千 百 + (m ²)				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入	
			十	百	千	万	十	百	千	万		
		351										
		352										
		353										
		354										
		355										
		356										

調査はここで終わりです。

ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、電話番号の記入をお願いします。

電話番号：



2008年漁業センサス
内水面漁業調査

内水面漁業経営体調査票Ⅱ（案）
（会社・団体用）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業経営体調査票Ⅱ（会社・団体用）の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について**記入してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
-------------------------------------	---

〔事務処理欄〕

<p>区分コード</p> <p>都府県(支庁) 市区町村 漁業地域 調査区 漁業集落 客体番号 湖沼番号</p> <p> <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> </p> <p>市区町村名 漁業地域名 湖沼名 事業所名</p> <p> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> </p>	<p>組織区分</p> <p>1：会社 2：漁業協同組合 3：漁業生産組合 4：共同経営</p> <p><input type="text"/></p>
---	--

湖沼及びその他の内水面において、養殖業を行った場合は、4～5ページを記入してください。行っていない場合は、ここで終わりです。

II 内水面養殖業

1 過去1年間の養殖業の従事者数を記入してください。

		(人)	
		男	女
計	301		
15～19歳	302		
20～24歳	303		
25～29歳	304		
30～34歳	305		
35～39歳	306		
40～44歳	307		
45～49歳	308		
50～54歳	309		
55～59歳	310		
60～64歳	311		
65～69歳	312		
70～74歳	313		
75歳以上	314		

2 過去1年間の収穫物(養殖業)の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

販売金額なし	10万円未満	10万	30万	50万	100万	300万	500万	1,000万	2,000万	5,000万	1億以上	
	§	§	§	§	§	§	§	§	§	§	§	
3 2 1	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

3 養殖種類

(1) 過去1年間に養殖したすべての養殖種類別に総施設面積、使用面積を記入してください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

総施設面積

所有(借入を含む。)するすべての施設面積

使用面積

通常使用している面積(魚類を放養していない施設は除く。)

			総施設面積				使用面積				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入		
			万	千	百	十(m ²)	万	千	百	十(m ²)			
食	に	じ	ま	す	331								
		そ	の	他	ま	す	類	332					
		あ			ゆ			333					
		こ			い			334					
		ふ			な			335					
		う		な	ぎ			336					
		す		っ	ぽ	ん		337					
用		海水魚種(ひらめ等)			338								
		そ	の	他	339								
種	ま	す	類	340									
	あ		ゆ	341									
	こ		い	342									
	そ	の	他	343									
苗	錦	ご	い	344									
	き	ん	ぎ	よ	345								
観賞用													
真			珠	346									

(2) 過去1年間に行ったすべての地方選定養殖種類について○印を記入してください。

4 養殖方法

過去1年間に養殖したすべての養殖方法別に養殖池数、養殖面積を記入してください。

そのうち、販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入してください。

地方選定養殖種類名	地方選定養殖種類番	○印欄

真珠養殖の場合は、「養殖池数」の欄に区画漁業権の数を記入してください。

			養殖池数				養殖面積				販売金額が最も多かったもの一つに「①」を記入			
			養殖池数(網いけす数、養殖池の区画数)	(面)	万	千	百	十(m ²)						
池	止	水	式	351										
	流	水	式	352										
	循	環	式	353										
中	た	め	池	養	殖	354								
養	網	い	け	す	養	殖	355							
殖	そ	の	他	養	殖	356								

調査はここで終わりです。

ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
内水面漁業調査
内水面漁業地域調査票（案）
平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「内水面漁業地域調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について**記入してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏 名：</p> <p>電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
---	---

〔事務処理欄〕

区分コード

都府県 (支庁)	市区町村	水系	小水系	客体番号

漁協種類コード

- 1：河川
- 2：湖沼
- 3：養殖

市区町村名

客体名

I 組合員数

11月1日現在の漁業協同組合の正・准組合員数について記入してください。

(人)

数字は、算用数字で1マスに1字ずつ右に詰めて記入してください。

正 組 合 員	101			
准 組 合 員	102			

II 生産条件

1 漁場環境

(1) 11月1日現在に漁業協同組合の管轄区域内にある河川・湖沼関連施設について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	えん 堰	てい 堤	うち、 魚道つき	魚礁・魚 巢ブロッ ク	産卵場
111	1		2	3	4

堰堤… 水流をせき止めたり、調節したりするために、河川の途中や湖沼の出入りに設けられた仕切り。

魚礁・魚巢ブロック… 河川や湖沼に自然石やブロックを人為的に投入、あるいは設置された水産動植物の生息場。

産卵場… 水産動植物の産卵を行う場所として、禁漁区の設定、水性植物の保護・造成、河床の整備、浮産卵礁の設置及び堆積物の除去等を行っている区画。

(2) 過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に漁業協同組合の漁場環境改善への取組について当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	種 苗 生 産 ・ 放 流	中 間 育 成	保 護 水 面 の 管 理	産 卵 場 の 造 成 管 理	魚 道 の 管 理	魚 つ き 林 の 造 成	植 魚 つ き 樹 林 の 造 成 以 外 の 活 動	河 川 ・ 湖 沼 の 清 掃 活 動
121	1	2	3	4	5	6	7	8

魚つき林… 水面に対する森林の陰影、投影、魚類等に対する養分の供給、水質の汚濁防止等の作用により魚類のすむところや繁殖を助ける目的で設けた林。ただし、魚つき保安林として指定された魚つき林は除く。

植樹活動… 森林がもたらす栄養分に富んだ水の安定供給、保水機能、良質の土砂の供給等により魚介類等を保育する目的で山に木を植え、その保育作業をすることをいう。

(3) 過去1年間に漁業協同組合の生産した種苗の種類について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

放流等のために行う中間育成や蓄養は除きます。

131	さ け ・ ま す 類								あ	こ	ふ	そ
	さく河性			陸 封 性								
	しろぎけ	さくらます	その他	にじます	あまご	やまめ	いわな	その他				
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12

(4) 過去1年間に漁業協同組合の放流したものについて、数量を記入してください。

百 十 千
万 万 万(尾)

さ け ・ ま す 類	さく河性	しろぎけ	141				
		さくらます	142				
		その他	143				
	陸封性	にじます	144				
		あまご	145				
		やまめ	146				
		いわな	147				
		その他	148				
あ		ゆ	149				
こ		い	150				
ふ		な	151				
う		なぎ	152				
	その他の魚類		153				

千 百 十 万
万 万 万(粒)

わかさぎ卵	154				
その他の卵	155				

千 百 十(kg)

貝 類	156				
-----	-----	--	--	--	--

2 遊漁の状況

(1) 過去1年間に漁業協同組合の遊漁承認証の発行枚数について記入してください。

遊漁承認証の対象魚種が複数魚種の場合は、それぞれの対象魚種に記入してください。

(例) あゆ、やまめ及びびこいの複数魚種を対象とした遊漁承認証を過去1年間に100枚発行した場合は、あゆ欄に100枚、ます類欄に100枚及びこい・ふな類欄に100枚とそれぞれに記入してください。

		ま す 類 万 千 百 十(枚)			あ ゆ 万 千 百 十(枚)			こい・ふな類 万 千 百 十(枚)			わ か さ ぎ 万 千 百 十(枚)			そ の 他 万 千 百 十(枚)		
遊 漁 承 認 証	年 間	171			172			173			174			175		
	漁 期 間	176			177			178			179			180		
	1 日	181			182			183			184			185		

(2) 過去1年間に漁業協同組合の遊漁者への啓発・普及活動の取組について当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	ポスター、パンフレットの作成	講習会の開催	その他の啓発・普及活動
191	1	2	3

Ⅲ 活性化の取組

1 過去1年間に漁業協同組合が実施した都市との交流活動の取組について、その取組の参加人数を記入してください。

漁業体験と魚食普及活動を一体で実施した場合には、それぞれに同じ人数を記入してください。

		参 加 人 数 万 千 百 十(人)			
漁 業 体 験	201				
魚 食 普 及 活 動	202				
そ の 他	203				

2 漁業協同組合の運営する水産物直売所の施設数及び過去1年間の利用者数(来場者数)について記入してください。

		施設数	年間利用者数 万 千 百 十(人)			
水 産 物 直 売 所	211					0 0

調査はここで終わりです。

ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者：

電話番号：



2008年漁業センサス
流通加工調査
魚市場調査票(案)
平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年1月1日から平成19年12月31日までの1年間について記入**してください。

<p>【統計調査員】</p> <p>氏 名： 電話番号：</p>	<p>月 日（ ）</p> <p>午前・午後 時ごろに</p> <p>調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。</p>
--------------------------------------	---

〔事務処理欄〕

区分コード

大海区	都府県 (支庁)	市区町村	漁業地区	客体番号

市場種類コード

- 1：中央
2：地方
3：その他

開設者コード

- 1：地方公共団体 4：会社
2：漁協 5：個人
3：漁連

市区町村名

漁業地区名

事業所名

ここから記入してください



- 1 魚市場の中で水揚げ又は搬入された漁獲物を卸売りするために使用できる売場の最大面積を**m²単位**で記入してください。

万 千 百 十 (m²)

101				
-----	--	--	--	--

2 11月1日現在の魚市場に所属する水産物卸売業者と水産物買受人の業者数を記入してください。

千 百 十 (業者)

水産物卸売業者数	111			
水産物買受人数	112			

水産物買受人とは、水産物卸売業者から買い受ける仲卸業者及び売買参加者です。

魚市場内の複数の卸売業者に、同一の買受人が登録している場合は、魚市場としての買受人数を記入し、重複させないでください。

3 魚市場における過去1年間（平成19年1月1日～12月31日）の取扱高について、数量欄に水産物取扱数量を、金額欄に水産物取扱金額を記入してください。

万 千 百 十 (トン)

数	総 数	121				
	うち活魚	122				
量	水 揚 量	123				
	搬 入 量	124				
	うち輸入品	125				

数量は、過去1年間に魚市場へ上場された水産物（活魚、生鮮品、冷凍品、加工品）の数量です。

また、第1次水揚量（内水面漁業、養殖量による生産品を含む。）のほか、他の漁業地域からの搬入量及び輸入品も含まれます。

億 千万 百万 十万 (万円)

金 額	総 額	126				
	うち活魚	127				
	うち輸入品	128				

金額は、数量欄で記入した、魚市場に上場された数量に対応する総金額を記入してください。

4 11月1日現在で魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください

海	碎	脱	水	そ
水	氷	臭	産	の
殺	・	装	加	
菌	製	置、	工	
装	氷	排	機	
置	機	ガ	器	他
		ス		
		処		
		理		
		装		
		置		
131	1	2	3	4
				5

(海水殺菌装置)

海水の殺菌・滅菌を目的とした装置。

(砕氷・製氷機)

氷がけ等、魚市場内で使用する氷を製造するための装置。

出荷用保冷車や漁船の船艙に積むための氷のみを製造する目的の装置は含みません。

(脱臭装置、排ガス処理装置)

建物内の空気の清浄を目的とした装置。

(水産加工機器)

フィルムシーン、包装機などの水産物の一次加工、パック作業等を自動で行うための装置。

(その他)

上記以外で、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器。

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者： 電話番号：

2008年漁業センサス
流通加工調査
冷凍・冷蔵、水産加工場調査票（案）

平成20年11月1日調査

この調査票は、統計以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありません。

〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「冷凍・冷蔵、水産加工場調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成20年）の**11月1日現在**で記入する箇所と、過去1年間で記入する箇所があります。過去1年間の場合は、**平成19年11月1日から平成20年10月31日までの1年間について記入**してください。

【統計調査員】	月 日（ ）
氏 名：	午前・午後 時ごろに
電話番号：	調査票の回収に伺いますので、 それまでに該当する箇所の記入 をお願いします。

〔事務処理欄〕

区分コード

事業所の形態コード

事業所の区分コード

- 1:個人
- 2:会社
- 3:漁協、漁連、生産組合
- 4:水産加工組合、加工連
- 5:その他の組合
- 6:その他

- 1:冷凍・冷蔵工場のみ
- 2:水産加工場のみ
- 3:両方

大海区 都府県(支庁) 市区町村 漁業地区 客体番号

- - - -

市区町村名 漁業地区名 事業所名

I 事業所の概要

1 過去1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に事業所で営んだ事業について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

また、そのうち事業の収入が一番多かったものについて、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

冷蔵倉庫業とは、冷凍・冷蔵施設で**寄託品の保管を行う**事業です。

冷蔵倉庫業	水産加工業	漁業・養殖業	水産物卸売業	水産物仲卸（買）業	水産物小売業	その他の	
営んだ事業	1	2	3	4	5	6	7
主とする事業	1	2	3	4	5	6	7

当てはまる番号をすべて○で囲みます。

当てはまる番号を一つ○で囲みます。

2 11月1日現在の事業所における従業者数を記入してください。

千 百 十 (人)

常用労働者	男	111			
	女	112			

└─┘

うち、外国人	113			
--------	-----	--	--	--

千 百 十 (人)

その他	男	114			
	女	115			

└─┘

うち、外国人	116			
--------	-----	--	--	--

従業者とは、賃金・給与（現物給与を含む）を支給されている人をいいます。

なお、個人事業主及び無給の家族従事者も含まれます。

常用労働者とは、事業所に常時雇用されている人、**役員**、**出向従業者**、**派遣労働者**をいいます。

具体的には、①期間を定めずに雇用されている人、②1か月を超える期間を定めて雇用されている人、③平成20年9月と10月にそれぞれ18日以上雇用されている人をいいます。

その他とは、常用労働者以外の従業者で、①1か月以内の期間を定めて雇用されている人、②日々雇用されている人をいいます。

うち、外国人には、常用労働者及びその他のそれぞれに含まれている外国人の人数を記入してください。

（常用労働者及びその他には外国人を含めた人数を記入してください。）

以下に該当する場合は、このページを記入してください。
 該当しない場合は次のページへ進んでください。

II 冷凍・冷蔵工場

主機10馬力（7.5kw）以上の冷凍・冷蔵施設を所有し、調査日前1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に水産物を低温保管した事業所、又は水産物の凍結作業を行った事業所が対象です。

なお、冷蔵倉庫業の他、水産加工場で所有する自家用冷凍・冷蔵庫で加工原料や製品を保管した場合も含まれます。

1 事業所の冷凍・冷蔵庫の用途について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

営 業 用 の み	自 家 用 の み	両 方
201	1	2
		3

営業用とは、事業所が倉庫業法に基づき登録した冷凍・冷蔵庫で寄託品の保管を行う場合をいいます。
 自家用とは、水産加工品の製造を行っている事業所で、加工原料や製品を保管している場合をいいます。

2 過去1年間に事業所の冷凍・冷蔵庫を利用した利用者について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

また、そのうち入庫量が一番多かった利用者について、当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	利 用 者	寄 託 品							自 営 品
		漁 業 協 同 組 合 等	漁 業 者	水 産 加 工 業 協 同 組 合 等	加 工 業 者	卸 売 業 者	買 受 人	そ の 他	
当てはまる番号をすべて〇で囲みます。	211	1	2	3	4	5	6	7	8
当てはまる番号を一つ〇で囲みます。	212	1	2	3	4	5	6	7	8

漁業協同組合等には、漁業協同組合の他、漁業生産組合、漁業協同組合連合会を含めます。
 漁業者には、個人その他、会社等の法人を含めます。
 水産加工業協同組合等には、水産加工業協同組合の他、水産加工業協同組合連合会、その他の加工組合（事業協同組合、企業組合等）を含めます。
 加工業者には、個人その他、会社等の法人を含めます。

3 事業所の冷凍・冷蔵庫の冷蔵能力（収容トン数）及び1日当たりの凍結能力をトン単位で記入してください。

	万	千	百	十	(トン)		万	千	百	十	(トン/日)
冷蔵能力	221					凍結能力	222				

(冷蔵能力の換算率) 1m³ = 0.4トン

以下に該当する場合は、このページ以降を記入してください。
該当しない場合はここで終わりです。

Ⅲ 水産加工場

調査日前1年間（平成19年11月1日～平成20年10月31日）に、販売を目的として、水産物を原料として加工製造を行った事業所の方が対象です。

なお、漁業を営む事業所・世帯であっても、加工製造のための作業場等を有し、かつ専従の従事者を雇って加工製造を行っている場合も対象となります。

※ 水産加工品とは、水産動植物を主原料（原料割合で50%以上）として製造された食用加工品、飼肥料をはじめ、生鮮水産物を凍結した冷凍水産物のことです。

1 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、その種類ごとに生産量をkg単位で記入してください。

		生産量						生産量				
		301						301				
		万千百十(kg)						万千百十(kg)				
冷凍水産物	①					くん製品	⑫					
缶・びん詰	②					節製品	⑬					
寒天	③					その他の食用加工品	塩辛類	⑭				
油脂	④						水産物漬物	⑮				
ねり製品	かまぼこ類	⑤				飼肥料	水産物つくだ煮類	⑯				
	魚肉ハム・ソーセージ類	⑥					乾燥・焙焼・揚げ加工品	⑰				
冷凍食品	⑦						その他	⑱				
素干し品	⑧					その他	⑲					
塩干品	⑨						⑳					
煮干し品	⑩					焼・味付のり	㉑					
塩蔵品	⑪											

億 万千(百枚)

原料の板のりに換算した枚数を百枚単位で記入してください。

2 過去1年間に事業所で生産したすべての水産加工品について、年間の販売金額が最も多かった種類を、上記1の番号①～⑳から一つ選んで記入してください。

年間販売金額第1位の水産加工品の種類	311	
--------------------	-----	--

3 過去1年間の事業所における水産加工品の販売金額について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	100 万円 未満	100 万 ㄱ	500 万 ㄱ	1,000 万 ㄱ	5,000 万 ㄱ	1 億 ㄱ	5 億 ㄱ	10 億 円 以上
321	1	2	3	4	5	6	7	8

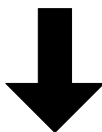
水産加工品以外の製品を販売している場合は、事業所の総販売金額のうち、**水産加工品のみ**の販売金額に該当する区分を○で囲んでください。

製造した水産加工品を**自社の他事業所へ加工原料として提供した場合**には、その分の金額は販売したものとして見積もってください。

4 過去1年間の事業所における原材料（水産動植物）の仕入れ状況について
 (1) 原材料に占める国産品の割合（重量ベース）について、当てはまる番号を一つ○で囲んでください。

	すべて 輸入 品	30 % 未 満	30 % ㄱ	50 % ㄱ	70 % 以 上	すべて 国 産 品
331	1	2	3	4	5	6

2～6を選んだ方は(2)もお答えください。



(2) 事業所における国産原材料の仕入先について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

	漁 業 者	漁 業 協 同 組 合	そ の 他
332	1	2	3

漁業協同組合には、漁業協同組合が開設する魚市場から仕入れた場合を含めてください。
 漁業を営む事業所・世帯において、加工原料を自ら漁獲・収獲している場合は**その他**に含めてください。

5 製品製造の工程管理内容について

(1) 11月1日現在で、事業所におけるHACCP手法の採用状況について当てはまる番号を一つ〇で囲んでください。

	採用している	採用していない
341	1	2

HACCP (ハシップ) 手法
 とは、食品製造における原材料から加工、出荷に至るまでの各段階で「安全性に害を与える要因を分析」し「危害発生防止の上で重要な管理を行うべきポイント」を監視・記録することで、食品の安全性を確保する衛生管理手法のことをいいます。

1を選んだ方は(2)もお答えください。

(2) HACCP手法を採用している理由について、当てはまる番号をすべて〇で囲んでください。

	製品の 高付加 価値化	事故等 のリスク 削減の ため	輸出先 の基準 を満た すため	そ の 他
342	1	2	3	4

調査はここで終わりです。
 ご協力ありがとうございました。

内容の問い合わせのみに使用させていただきますので、ご担当者名と電話番号の記入をお願いします。

担当者： **電話番号：**